矢臼別平和委員会事務局短信 2020 · 12 · 07 文章 ; 中村忠士

## 今年は、もちつき・会食抜きの 「平和もちつき・望年会」となります

去る 12 月 3 日、第 54 回矢臼別平和もちつき・望年会の実行委員会(事務局団体~根室教職員組合)が行われました。いろいろと論議をしましたが、結論的には、「第 54 回平和もちつき・望年会」は<u>中止とせず</u>、無観客で「矢臼別 10 大ニュース」の発表を行い、それをユー・チューブで動画配信することと、今後の矢臼別平和運動を維持発展させていくための募金活動をすることが決まりました。

「10 大二ュース」の選定、発表は、九里初穂さん、中山恵子さんのお二人を中心に行い、動画配信には寺川先生のお力を借りることとしました。

発表、録画は、12 月 29 日(火)、矢臼別D型ハウスで行います。集まるのは最小必要限のスタッフのみで、「無観客」ということを原則として行います。

もちつきも会食もない「平和もちつき・望年会」となり、大変さみしいことではありますが、来年は盛大にできることを願い、「望年」の思いを胸に、各地、各自、できるところでの平和運動を進めていきましょう。

## 2021年「矢臼別旗びらき」は中止

毎年、1月4日に行っていた「矢臼別旗びらき」ですが、新型コロナ感染拡大の状況から 2021 年の開催は無理だということで、3日の例会で皆さんの了解をいただきました。※「旗びらき」はやりませんが、月1でやってきた月例会をやります。(下記)

## 「核のごみ」文献調査問題で町長の真意を質す懇談を

3日の例会で、曽根別海町長が「核廃棄物最終処分場選定の文献調査を検討する」 と発言したことに対し、矢臼別平和委員会としてどうするか協議しました。

平和委員会だけでなく、町内の各団体といっしょに、町長に真意を質す懇談会をやったらいいのではないかということに落ち着き、「別海町を良くする会」(鈴木ひろえ代表)に音頭を取ってもらおうということになりました。「良くする会」と相談しながら進めていきたいと思います。

なお、町長に対する質問・抗議・要請は、新日本婦人の会別海支部、日本共産党別海町委員会、別海町放射性汚染がれきを拒否する会が行っています。また、12 月議会で 2 人(松原・今西)の議員が町長の発言は問題だという立場で一般質問をします。

## 1月例会を行います。1月7日(木) 午後1時~ 矢臼別D型ハウス